

ドッグラン運営の優良事例から見る課題解決策について Measures for Problems in Dog Parks Learned from Good Practices of Its Management

緒方 京一 石井 裕子
Kyoichi OGATA Yuko ISHII

【要旨】

既往研究における11施設のドッグラン管理者へのアンケート結果を再整理し、ドッグラン運営の問題点・課題、要望を抽出した。合わせて、ドッグラン運営の優良事例を持つ施設から聞き取り調査を行い、そこから結果と先に抽出した課題等と比較した。その結果、調査したドッグランから多く寄せられているエリア分けやマナー向上の課題解決を図るためには、犬の習性等に関する専門的、総合的な知見を持つ人を配置することが必要であること、利用者と接するに当たり、ルールを明確化し、そのルールに基づいて全ての利用者に一貫した説明や対応が行える体制を整えることが重要と把握された。

【キーワード】

都市公園, 利用実態, 管理実態, ヒアリング, ペット, ドッグラン

小規模公園の機能の多様化を効率的に促進する方法に関する考察 A Study on How to Efficiently Promote the Diversification of Functions at Small Parks

池貝 浩
Hiroshi IKEGAI

【要旨】

既往研究では、小規模公園の集約・再編が求められるが進捗していない問題、「都市公園の柔軟な運用のあり方に関する検討会の提言」では都市公園それぞれの多様性を認めた柔軟な管理運営の必要性が示されている。本研究では、足立区の事例調査をもとに小規模公園の機能の多様化を効率的に進めるために、再整備・管理運営での解決策のあり方について考察した。その結果、小規模公園の機能の多様化の促進には、最適な効果を目指した施設整備と効率化、多様な主体によるソフト事業の展開、モデル事業の実施による重点的な事業展開を行うことが必要であると、示唆された。

【キーワード】

都市公園, 小規模公園, 公園機能の再編, 事例研究

新宿中央公園における公園のリノベーションを促す管理運営 A Study on Park Management that Promotes Park Renovation at Sinjuku Central Park

平松 玲治
Reiji HIRAMATSU

【要旨】

本研究では、新宿区立新宿中央公園の事例をもとに、施設の再整備等により機能やサービス提供の改編を行う、公園のリノベーションを促す管理運営のあり方について考察した。その結果、段階的かつ重点的な実施、再整備等の計画にフィードバックできる成果の蓄積、公園リノベとの役割分担、が重要であると把握された。また、公園のリノベーションは、公園の管理運営の実施によるさまざまな影響の確認、管理運営を行うなかで得られた成果や改善点をフィードバックできる仕組みの構築、ハードの整備とソフトの管理運営を総合したパークマネジメントの計画や実行の着手が求められることも明らかとなった。

【キーワード】

新宿中央公園, リノベーション, 管理運営, 課題解決

宝くじ社会貢献広報事業による公園ベンチ寄附事業と今後の展開について
Bench Donation to Local Parks through Japan Lottery Association's Grant Project
and Its Future Development

川田 衣恵
Kinue KAWADA

【要旨】

平成25年度より、一般財団法人日本宝くじ協会が行う宝くじ社会貢献広報事業による助成を受けて始まった「公園ベンチ寄附事業」は、都市公園の利用増進を図り、市民の心身の健全な発達に貢献することや、全国の都市公園等の利用者がくつろげる空間の創出を目的として実施してきた。事業開始から10年を経て、これまでの成果と課題について整理した。成果は、地方公共団体の要望に合わせて10年間で873基のベンチを設置したこと、震災や豪雨災害などで被災地となった地域へベンチを設置し、被災地の復興に寄与したこと、寄附したベンチが破損なく活用されていたことである。課題は、工程管理に留意すること、継続的に破損や利用状況の追跡調査を行うこと、ベンチ以外の寄附も検討することである。

【キーワード】

宝くじ社会貢献広報事業、助成事業、公園ベンチ、テント

シンガポールの公園における高齢者のウェルビーイングに資する取り組み
An Initiative for Well-being of the Elderly at Parks in Singapore

嶺岸 さゆり
Sayuri MINEGISHI

【要旨】

高齢化が急速に進むシンガポールにおいて、高齢者のウェルビーイング向上のために国立公園庁が行っているセラピューティックガーデンの取り組みについて整備と管理運営の面から整理した。その結果、セラピューティックガーデンの整備は高齢化政策の一環として位置付けられ、緑化政策として進められていること、そのデザインは科学的根拠に基づいていること、資金の寄付も受けて進めていることが確認できた。管理運営面では、植物の選定を重視していること、効果を最大限に発揮するためにプログラムを実施しており、そのための人材を国立公園庁が養成していること、科学的根拠と併せてセラピューティックガーデンの効果について情報発信を行っていることが確認できた。

【キーワード】

公園、高齢者、健康、ウェルビーイング、セラピューティックガーデン、シンガポール

令和3年度都市公園利用実態調査の概要－国営公園の結果を中心に－
A Survey on Characteristic of Urban Park Use Focusing on National Government Parks

尹 紋榮
Moonyoung YOON

【要旨】

都市公園利用実態調査は、都市公園の整備、維持管理に資する基礎的見地を得ることを目的とし、全国の地方公共団体が管理する街区公園から広域公園、国が管理する国営公園まで全種別の都市公園を対象に、昭和41年から令和3年まで過去10回、経年的に実施している調査である。本報告は、令和3年度に実施した調査の中から、国営公園で実施したアンケート調査の結果に着目し、おもに他の公園種別との比較に基づく利用実態について、当年度の特徴や過年度との経年変化による傾向を整理し、国営公園に対する社会的要求の高まりや期待される多様な役割、感染症の影響から考察した。

【キーワード】

都市公園、国営公園、利用実態調査、アンケート調査

国営公園の大規模芝生地における自動芝刈機導入に関する報告
A Report on the Introduction of Robotic Lawn Mowers into Large Lawn Areas
in National Government Parks

森崎 玲大

Reita MORISAKI

【要旨】

公園の維持管理費の削減が求められるなか、国営公園のような大規模な芝生地において自動芝刈機の導入後の芝生の刈高からみた芝生の品質や費用対効果、導入により生じるメリットと課題を明らかにすることで、大規模芝生地における自動芝刈機導入の可能性について検証した結果を報告する。その結果、芝生の刈高は自動芝刈機を導入後の方が、一定の品質を維持できたことが確認された。5,000㎡を超える芝生地に自動芝刈機を導入した場合、2年目から従来の芝刈工費を下回り、費用対効果の程度は面積に比例してスケールメリットが大きくなること、ただし、15,000㎡を超える特大規模芝生地では、作業手間やイニシャルコストの面で生じる課題が多く、導入時の条件は特に厳しくなることが示唆された。

【キーワード】

都市公園, 国営公園, 芝生管理, 自動芝刈機, 費用対効果

技術研究発表会 最優秀賞

サステナブルな堆肥づくり「バイオネスト」の可能性
～木曾三川公園138 タワーパークにおける4年間の事例より～

Potential of "Bionest" Sustainable Composting

-From A 4-year Case Study at Kiso Sansen Park 138 Tower Park-

柴田 雅子 山田 寛之

Masako SHIBATA Hiroyuki YAMADA

【要旨】

国営木曾三川公園138 タワーパークでは、平成31年3月より、植物発生材処理の経費を抑えること、植物発生材を資源として活用することを目的とした、サステナブルな堆肥づくり「バイオネスト」に取り組んでいる。平成31年3月から令和6年1月までの4年間の取り組みの中で、運搬と処理の手間を抑え、現地の生物や気温、降雨等の水分により簡便に堆肥化できるという維持管理面でのメリットに加えて、土砂流出箇所の復元や、生き物が増えることで観察会への展開を図ることができるなど様々な可能性を持つことがわかった。一方で、市町村の判断により廃棄物処理法に抵触する恐れや、スズメバチが越冬し集まりやすいという留意点も確認された。

【キーワード】

国営木曾三川公園, バイオネスト, 生物多様性, 環境教育, 市民参加, グリーンインフラ